

## 青年部

## 11月全体会議

- ・日時：11月29日（金）午前10時
- ・視察先：広島市中工場（広島市中区）  
厳島神社（廿日市市宮島町）
- ・参加者：21名

同日広島駅10時に集合した会員らは、「広島市中工場」への施設見学を行いました。

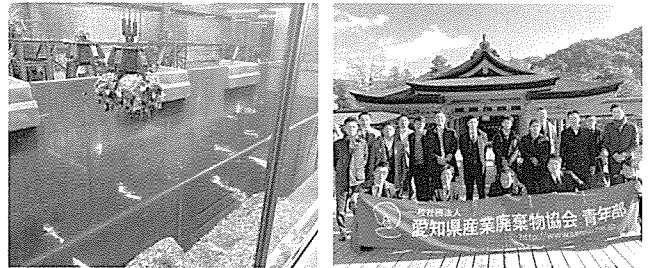
### ◎工場の概要

敷地面積	約50,200m <sup>2</sup>
建築面積	約13,900m <sup>2</sup>
階数	地上7階 地下1階
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート造
焼却設備	全連続燃焼式ごみ焼却炉
焼却能力	600t/日（200t/日×3基）
竣工	平成16年2月
事業費	約406億円

\*21世紀にふさわしい理想的な施設との調和をめざして日常生活で発生するごみは、近年特に質的にも変化し、その処理はすべての自治体だけではなく、市民一人ひとりにとっても大きな課題となっています。

中工場は、21世紀にふさわしい清掃工場として、最新のごみ処理技術を採用し、公害防止対策や調和する環境保全対策を徹底し、従来の清掃工場のイメージを脱却した、より質の高い施設となっています。

焼却設備は、精密な自動化運転により省力化され、高温完全焼却を行っています。また、ろ過式集じん機、ガス吸収塔、触媒脱硝装置等を設置し、排ガス中のばいじんやダイオキシン類をはじめとする有害



な物質を除去し、騒音、悪臭を外部に出さない施設になっています。

焼却炉の余熱は工場内の冷暖房、給湯に利用しています。さらに、蒸気タービン発電機により工場内で使用する電気をまかない、余った電気は電力会社へ売っています。（※配布資料より引用）

施設内を見学した会員は、最新のテクノロジーが駆使された工場に目を見張り、公害防止対策や周辺地域と調和する環境保全への対策に感嘆の声が上がり、自社における新工場建築の際、参考となる点が多いとのことでした。

外観については広島市が進めている「ひろしま2045：平和と創造のまち」の事業の一環として建設されたデザイン性の高い施設であるとのことでした。

視察を終え一行は宮島の厳島神社にて観光ガイドの案内を受け、鮮やかな紅葉の中での社会見学を行いました。

厳島神社は、推古天皇元年（593）、佐伯鞍職によりご創建と伝えられています。国宝・重要文化財の建造物は17棟3基・美術工芸55点など約260点。（出展：（一社）宮島観光協会）

夕刻に宮島を出て広島駅前のホテルに到着して懇親会を行い、施設見学での感想、厳島神社での感動を語り合い充実した会議を終えました。

